

乳癌化学療法患者における外来 FN 予防抗菌薬の適正化支援：
AWaRe 分類に基づく経口用レボフロキサシン処方制限後の臨床アウトカム評価

1. 研究の対象

2022 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの間に、高知大学医学部附属病院の乳腺腫瘍外科において、抗がん剤治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

当院の乳腺腫瘍外科では、抗がん剤治療中の感染症を予防するために、これまでレボフロキサシンという抗菌薬を多くの方に事前に処方していました。しかし、薬が効かなくなる耐性菌を減らす世界的な取り組みに合わせ、現在は事前の抗菌薬処方を原則として控え、代わりに薬剤師や看護師などのチームが患者さんの体調管理や発熱時の素早い対応をしっかりとサポートする方針に変更しています。この研究の目的は、事前の抗菌薬処方をやめてチーム医療でサポートする現在の新しい方針が、以前と比べて発熱や感染症による入院の割合を増やしておらず、患者さんにとって安全な医療であることを過去のデータから確認し、証明することです。研究の方法としては、過去に当科で抗がん剤治療を受けられた患者さんの電子カルテの記録を用いて、抗菌薬を処方していた時期と、処方を控えるようになった時期とで、発熱による入院の有無や治療の経過などを比較して分析します。

3. 研究期間

研究機関の長の実施許可日～2027 年 3 月末日まで
利用または提供を開始する予定日：2026 年 7 月 1 日～

4. 研究に用いる情報の種類

情報：年齢、身長、体重、病歴、薬歴、血液検査値、微生物学的検査結果等

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

「住所」〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮 185-1

「電話番号」088-880-2548

「担当者の所属・氏名」高知大学医学部附属病院 感染管理部 八木祐助（研究責任者）